

2023年3月期 通期 決算説明会資料

2023年6月6日



証券コード：4461（東証プライム）
第一工業製薬株式会社

本日のアジェンダ



- 1. 2023年3月期 連結決算** **P.3**
- 2. 2024年3月期 業績見通し** **P.15**

1. 2023年3月期 連結決算のご説明

連結 業績の概要（前期比較）



増収減益：製品の採算是正は進み増収も、原材料価格の高騰が利益を圧迫

（単位：百万円）

	22/3月期	23/3月期	前期比増減	
			金額	増減率
売上高	62,672	65,081	2,409	3.8%
営業利益	4,626	1,186	△ 3,440	△ 74.4%
経常利益	4,192	1,200	△ 2,992	△ 71.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,492	△ 407	△ 2,899	—

増収  **売上高**：海外向け難燃剤が大幅に伸長

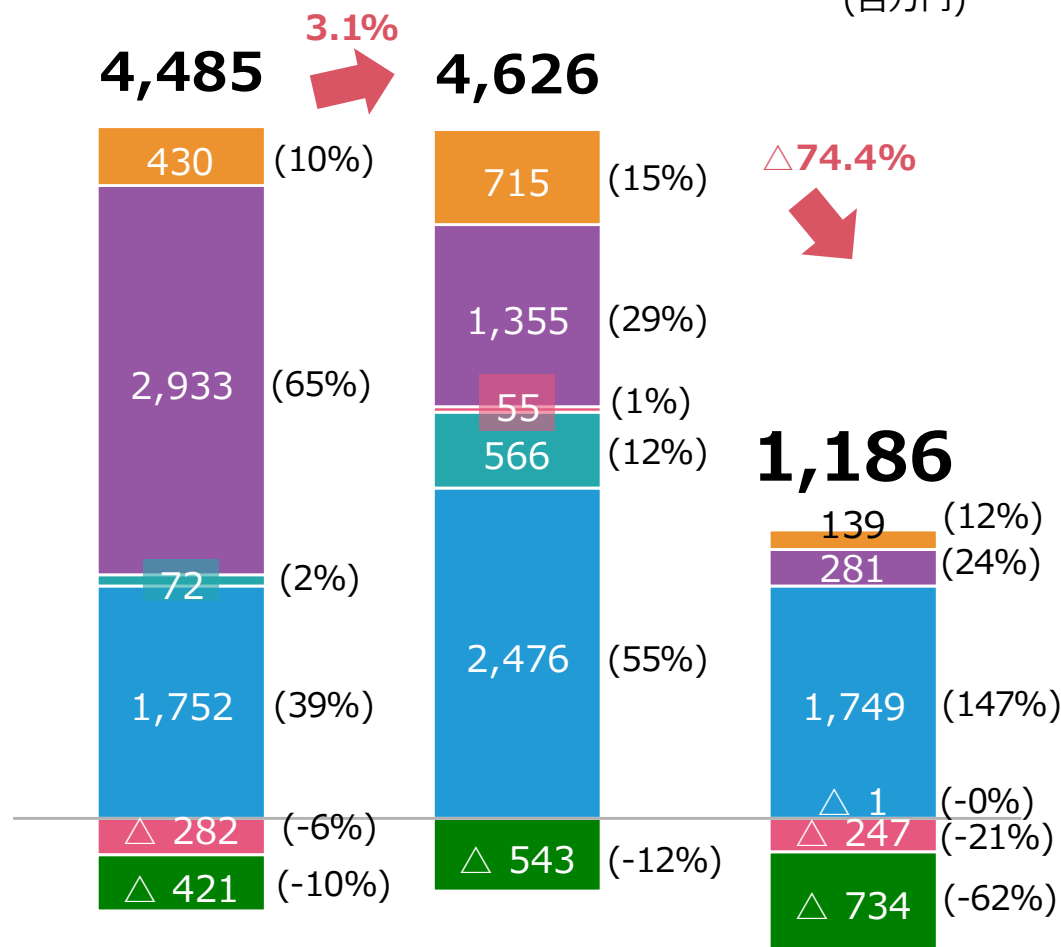
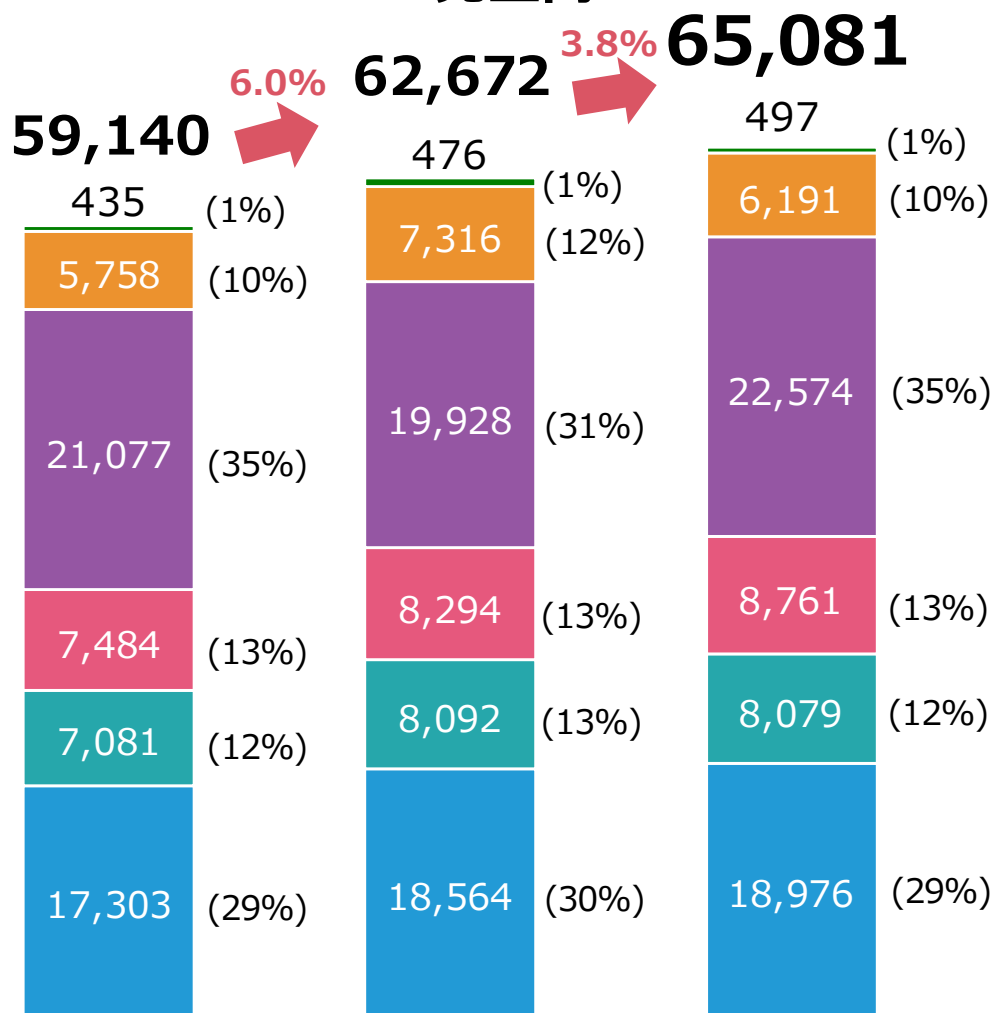
減益  **営業利益**：原材料価格の高騰が価格転嫁を上回り収益性低下
将来への投資となる研究開発費が増加

() : 構成比

(百万円)

売上高

営業利益



■ 界面活性剤 ■ アメニティ材料 ■ ウレタン材料 ■ 機能材料 ■ 電子デバイス材料 ■ ライフサイエンス

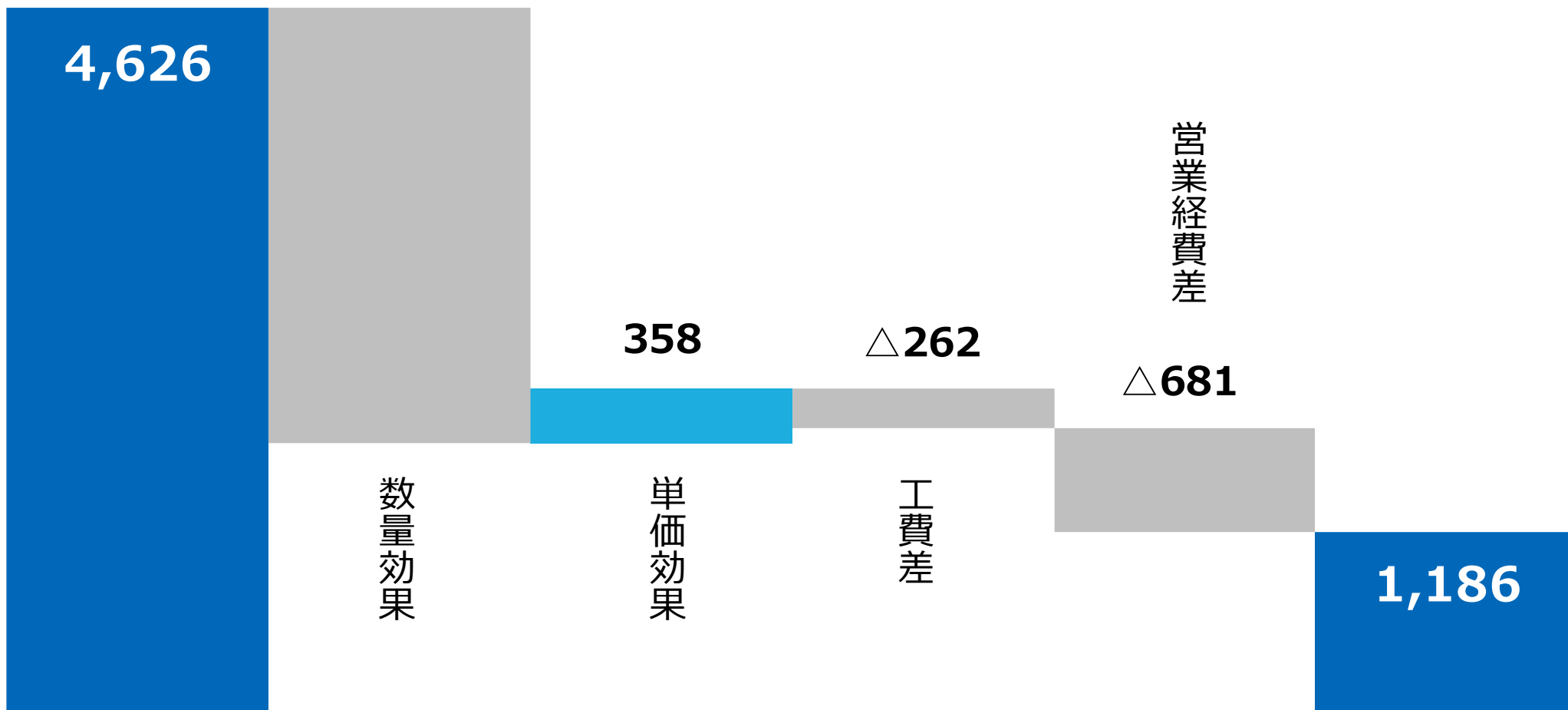
2023年3月期 営業利益増減分析



- * 界面活性剤、ウレタン、機能材料など販売数量減
- * 原材料価格の高騰による値上げ活動
- * 工場稼働率の低下による経費増加
- * 販売活動及び研究開発費などの増加

△2,855

(百万円)



22/3月期 実績

23/3月期 実績

連結 セグメント業績 界面活性剤

マークの見方

売上高

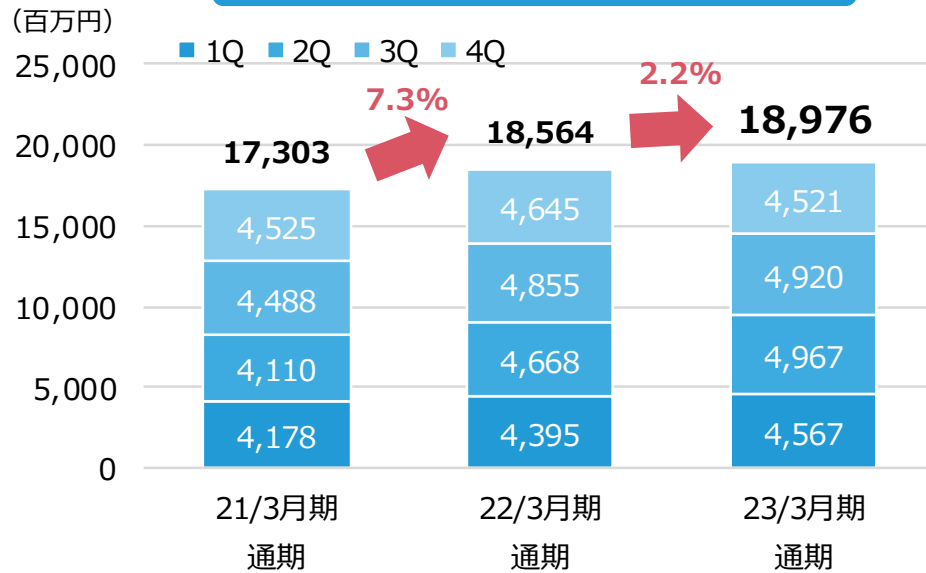


営業利益

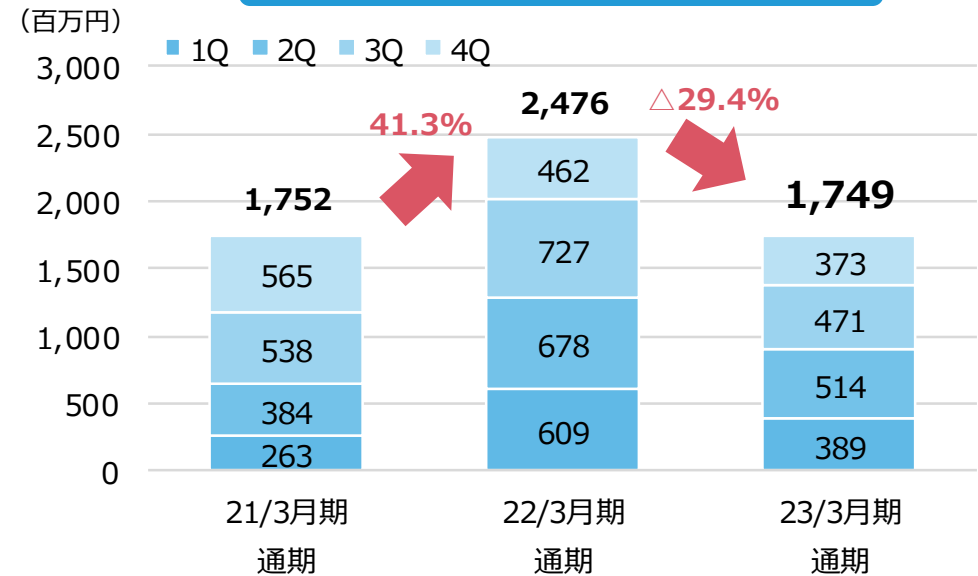


1909年の創業以来、高機能界面活性剤を提供している事業です。

売上高



営業利益



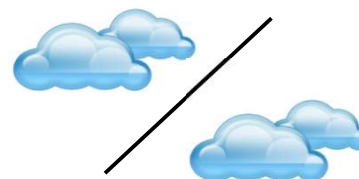
売上高：総じて堅調に推移

- IT・電子材料、塗料・色材用途：低調に推移
- 機械・金属用途：堅調に推移
- 石けん・洗剤用途：大幅に伸長

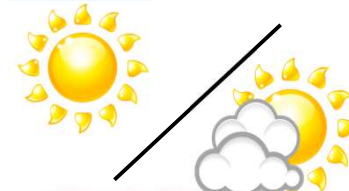
営業利益：減益

- 原材料価格の高騰による影響

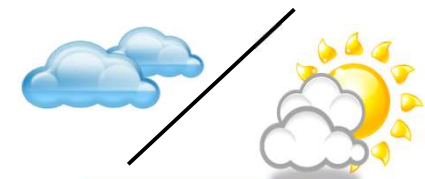
IT・電子材料用途



石けん・洗剤用途



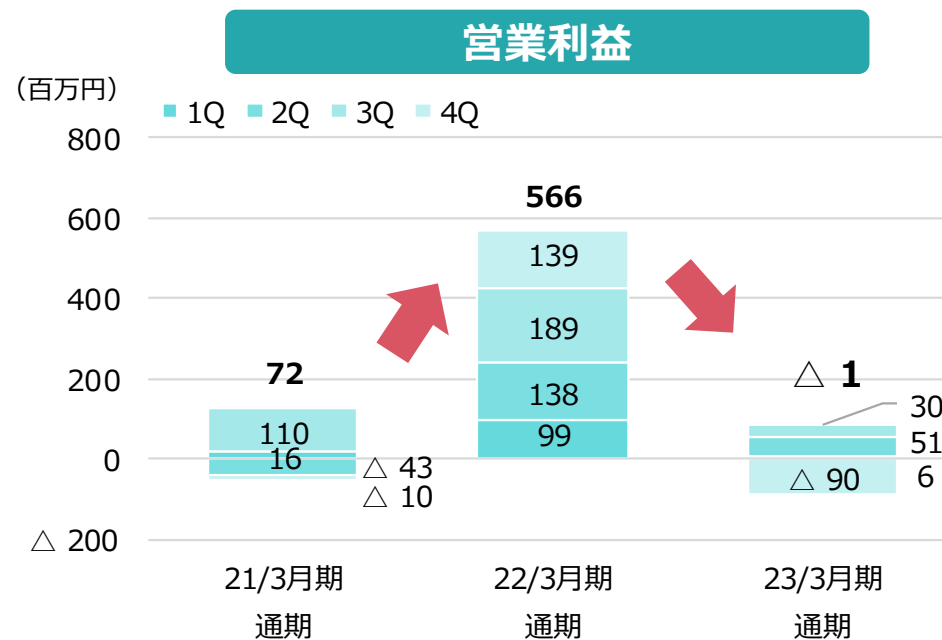
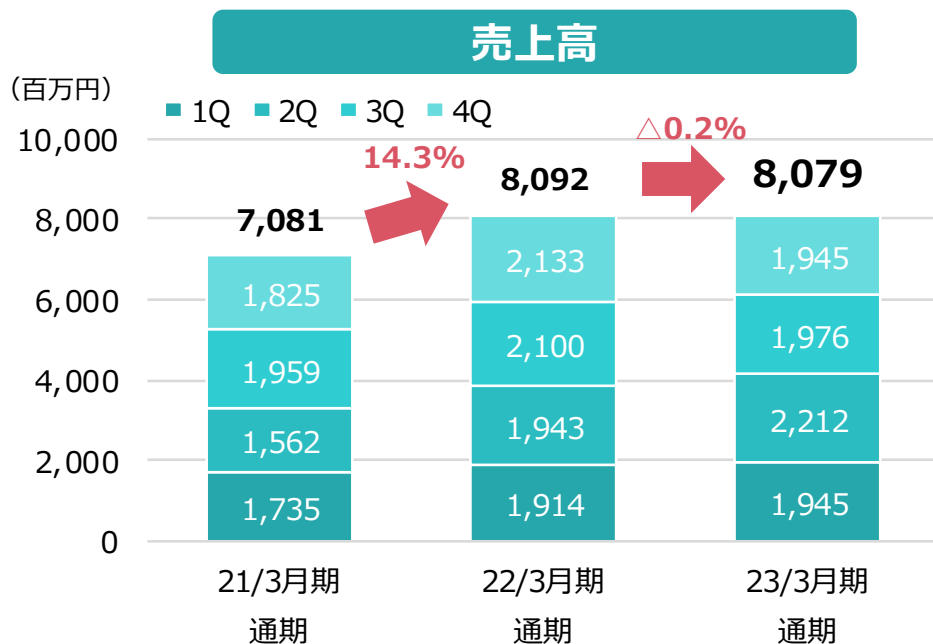
塗料・色材



連結 セグメント業績 アメニティ材料



生活環境において快適性を求める材料や周辺応用技術を提供している事業です。



売上高：総じて低調に推移

- 食品用途: ショ糖脂肪酸エステルは堅調
- 化粧品用途: ショ糖脂肪酸エステルは海外堅調
- I礼びー・環境用途: セルロース系高分子材料は低調に推移

営業利益：営業損失

- 原材料価格の高騰による影響
- 営業経費の増加

化粧品用途



食品用途



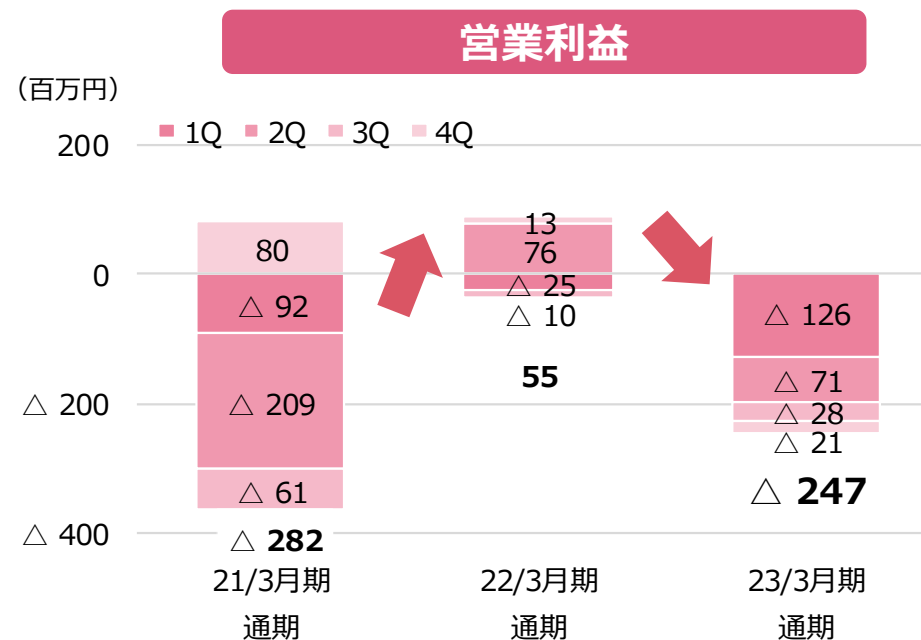
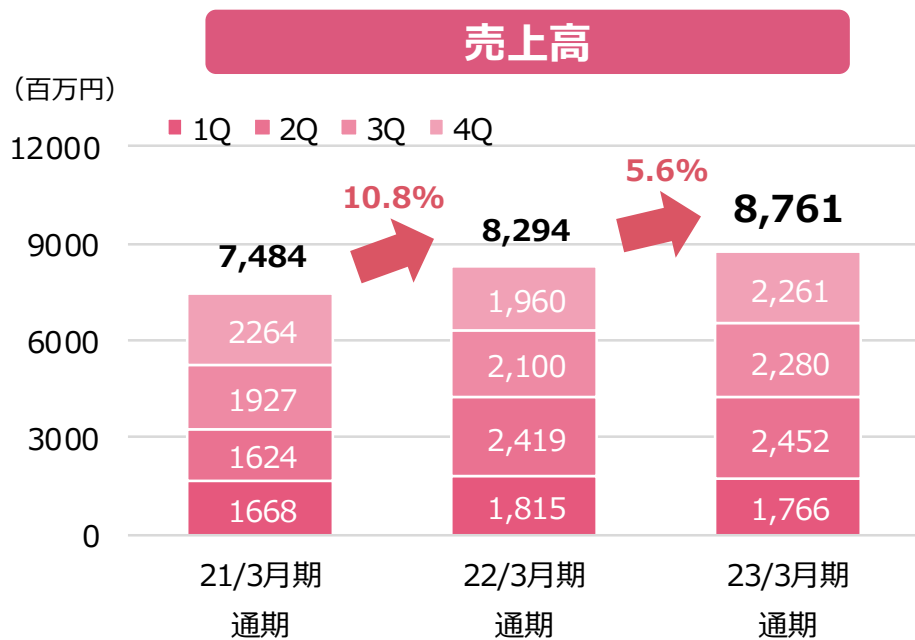
エネルギー用途



連結 セグメント業績 ウレタン材料



土木・建築材料、塗料、接着剤、電気絶縁材料などウレタン用原料を提供している事業です。



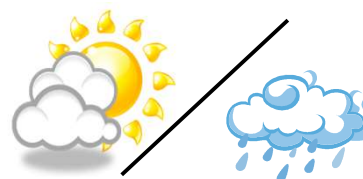
売上高：総じて堅調に推移

- IT・電子材料用途：堅調に推移
- 土木薬剤用途：堅調に推移
- 合成潤滑油：大幅に伸長

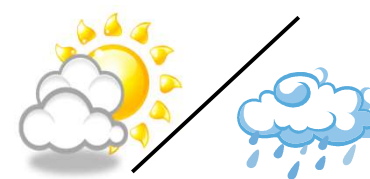
営業利益：営業損失

- 原材料価格の高騰による影響

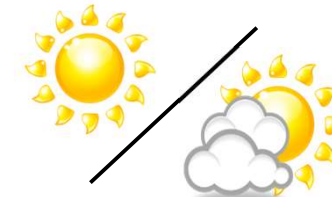
IT・電子材料用途



土木用薬剤:岩盤固結



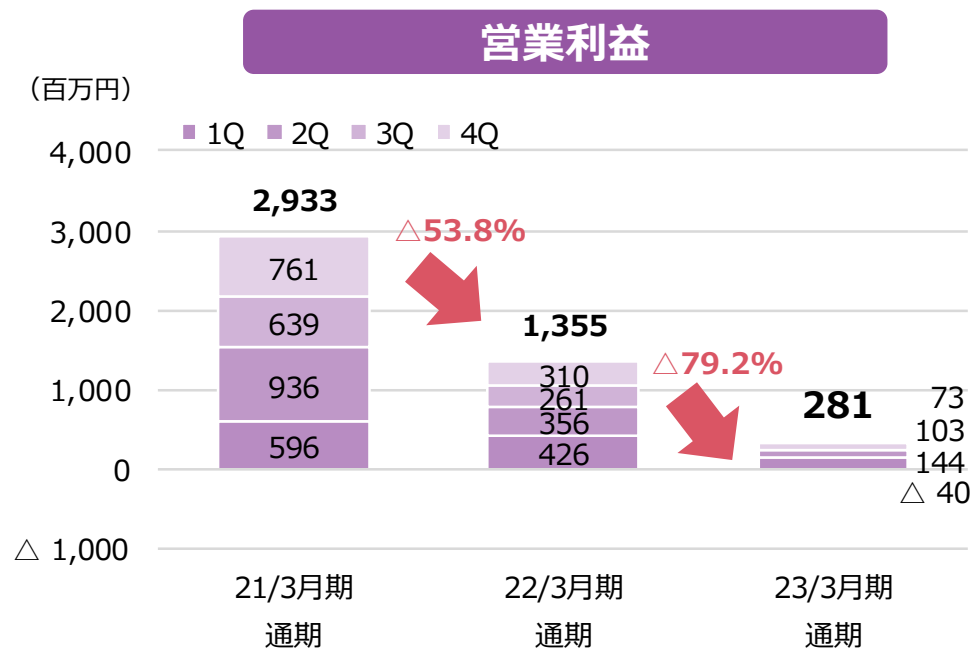
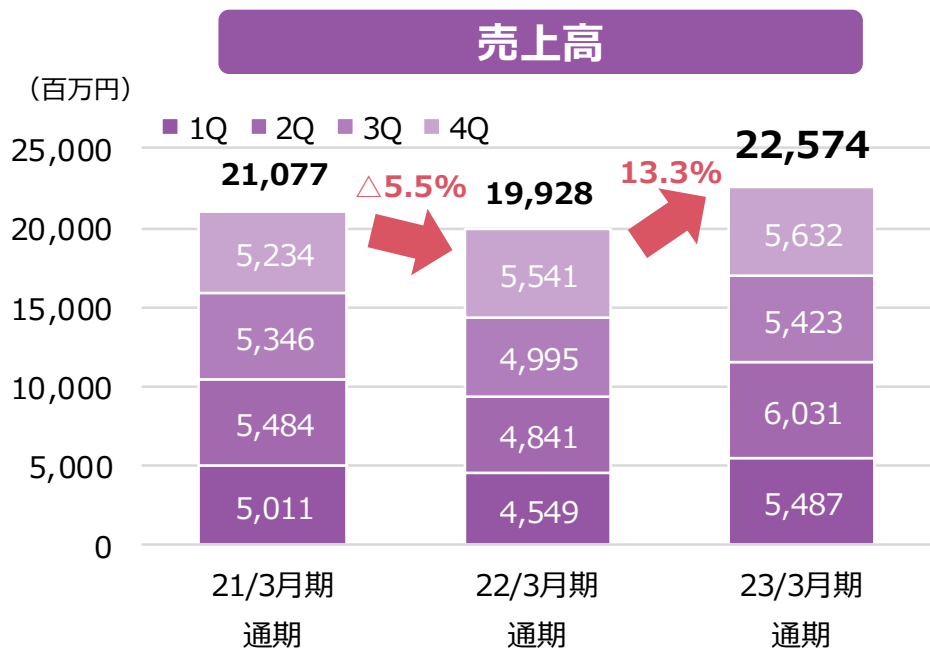
合成潤滑油



連結 セグメント業績 機能材料



家電製品や生活の必需品用途に、難燃剤、光硬化樹脂や水系ウレタン樹脂などの製品を提供している事業です。



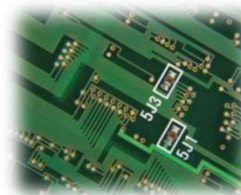
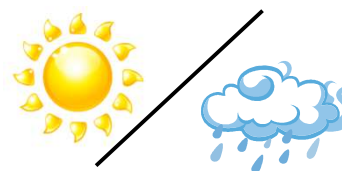
売上高：総じて大幅に伸長

- 電子材料用途：大幅に伸長
- ゴム・プラスチック用途：難燃剤は国内/海外ともに大幅に伸長

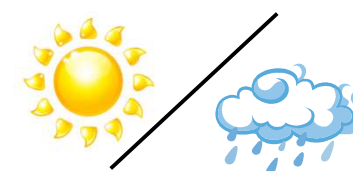
営業利益：減益

- 原材料価格の高騰による影響
- 研究開発費を中心に営業経費が増加

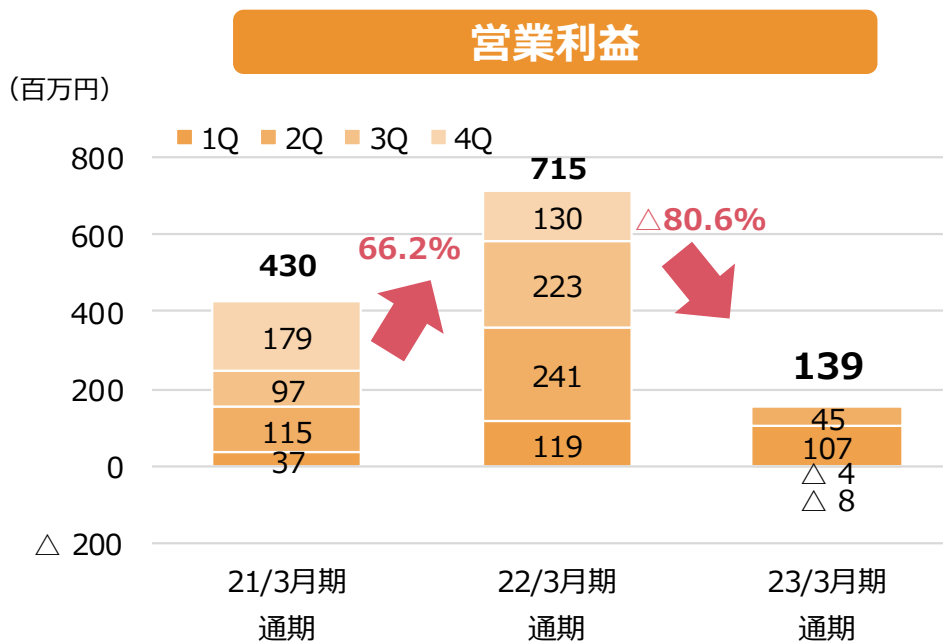
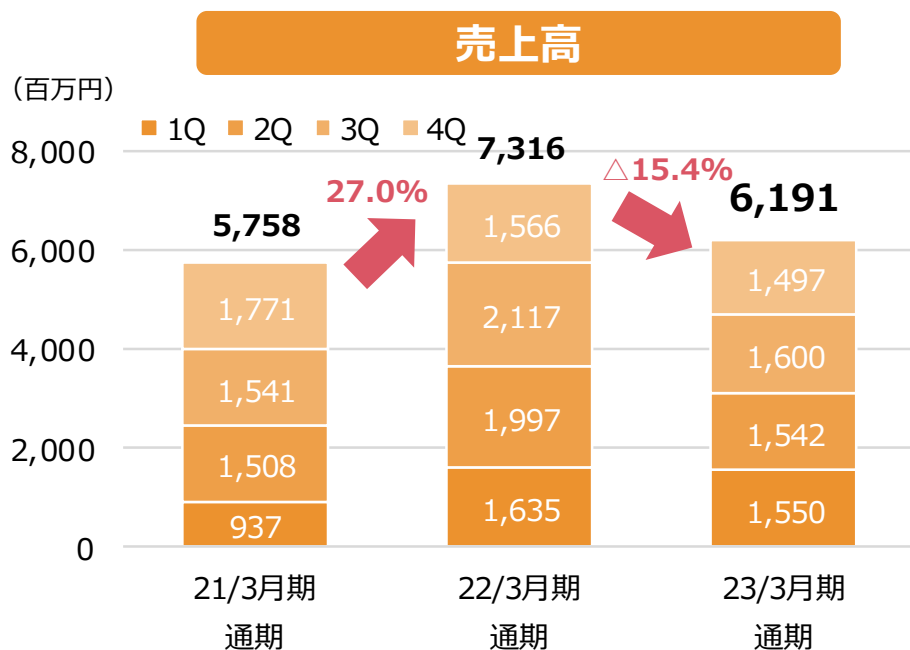
電子材料用途



プラスチック用難燃剤



家電や電子部品用途に、セラミックス材料などを提供している事業です。



売上高：総じて大きく落ち込む

- 太陽電池用途：導電性ペーストは大きく落ち込む
- ディ스플레이用途：イオン液体は大きく落ち込む

営業利益：減益

- 売上高の大幅な落ち込み

太陽電池用途



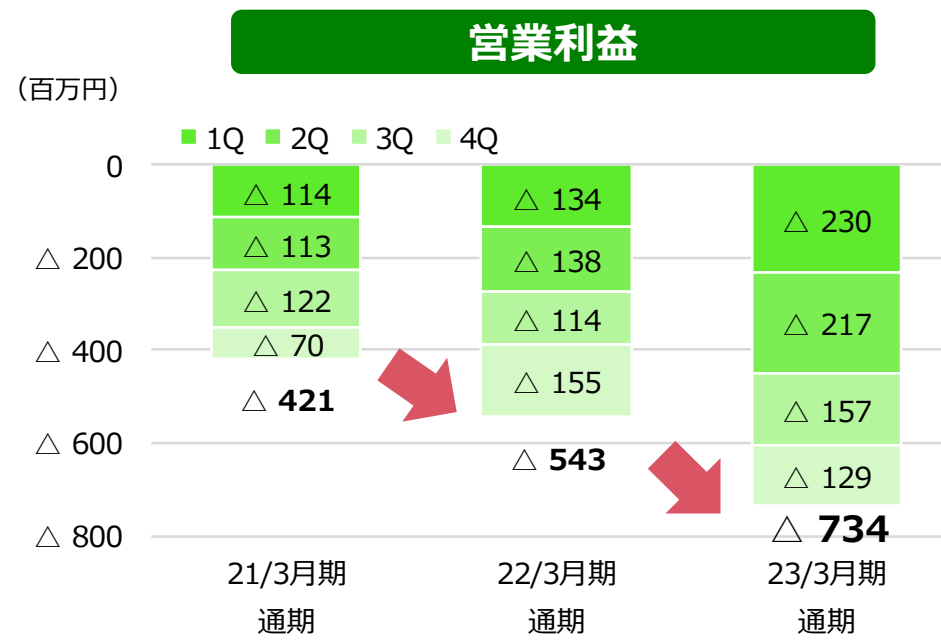
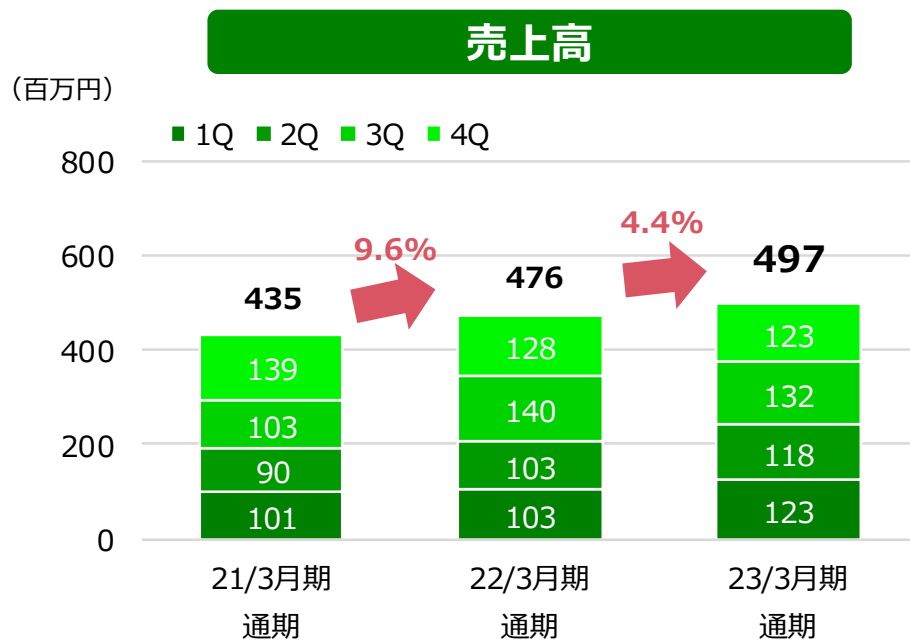
ディスプレイ用途



連結 セグメント業績 ライフサイエンス



天然由来の健康食品、天然物からの抽出・濃縮・粉末化の技術を提供している事業です。



売上高：前期と比べ20百万円増加

- カイコ冬虫夏草：堅調に推移
- 健康食品等の受託事業：堅調に推移

営業利益：営業損失

- 売上高は伸ばしたものの、研究開発費が先行

冬虫夏草



健康食品等の受託事業



(単位：百万円)

	2022年 3月末	2023年 3月末	増減額		2022年 3月末	2023年 3月末	増減額
流動資産	46,534	45,411	△ 1,122	流動負債	21,726	20,639	△ 1,086
現預金	12,224	9,128	△ 3,095	仕入債務	10,634	10,351	△ 282
売上債権	16,492	17,323	831	有利子負債	7,269	6,990	△ 278
棚卸資産	15,508	16,637	1,128	その他	3,822	3,297	△ 525
その他	2,308	2,322	13	固定負債	24,359	26,089	1,730
固定資産	39,935	39,614	△ 321	有利子負債	23,603	25,479	1,876
有形固定資産	33,358	32,743	△ 615	その他	755	609	△ 146
無形固定資産	618	341	△ 277	負債合計	46,086	46,729	643
投資・その他の資産	5,958	6,529	571	純資産	40,383	38,296	△ 2,087
資産合計	86,469	85,025	△ 1,443	負債・純資産合計	86,469	85,025	△ 1,443

連結 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

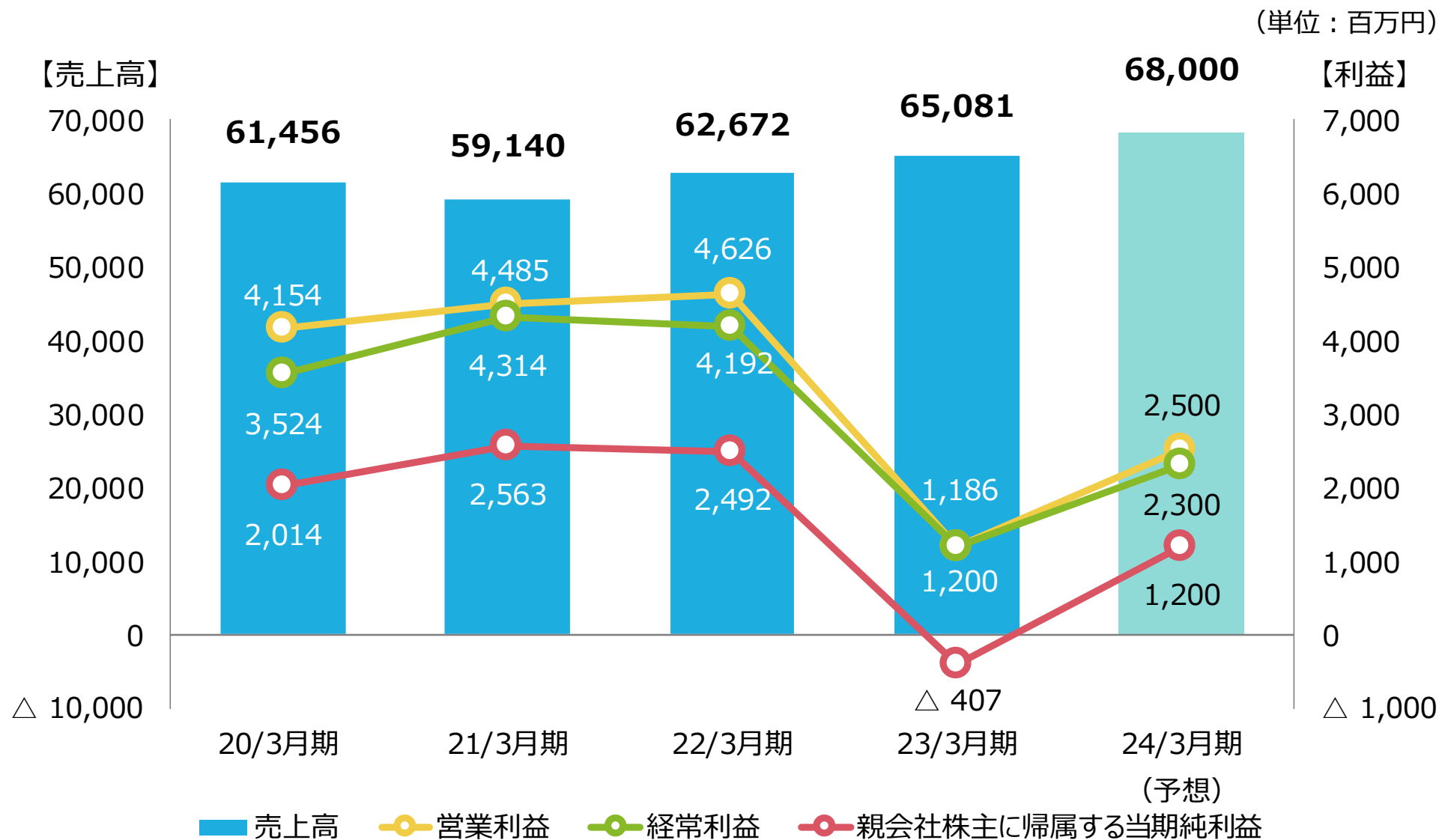





(単位：百万円)

	22/3月期 通期	23/3月期 通期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,520	724	△ 4,795
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,700	△ 2,883	△ 183
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,336	△ 1,030	1,306
現金及び現金同等物に係る換算差額	135	89	△ 46
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	619	△ 3,099	△ 3,718
現金及び現金同等物の期末残高	12,151	9,051	△ 3,099

2. 2024年3月期 業績見通し



連結 連結業績推移および予想



分野	状況	2024年 3月期
自動車・二輪	<ul style="list-style-type: none"> 半導体不足等の影響により、車両の生産が低調となり、多くの地域で納車までの期間が長期化。 国際情勢や半導体不足解消状況にもよるがジワジワと回復基調と予測。 	
情報通信 (5G)	<ul style="list-style-type: none"> 半導体不足に加え部材の価格高騰が継続。 人口知能 (AI) 等の市場の活発化。 	
インフラ (リニア新幹線)	<ul style="list-style-type: none"> 大型プロジェクトは、当社計画より遅延。 	

連結 当社を取り巻く環境(市況)



分野	状況	2024年 3月期
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none"> 半導体不足の影響と汎用液晶パネルの在庫過多により低調 最悪期を脱し、2023年は回復を見込む。 	
家電・住宅建材 (難燃剤)	<ul style="list-style-type: none"> 主要用途の家電、AV機器の需要は半導体不足の影響を受ける。 臭素価格が急落しており今後の見通しは不明瞭。 国内住宅建材向け断熱材用途は低迷。 	

具体的な対策

- ①価格是正の継続と原材料確保による安定供給
- ②原材料の価格転嫁を確実に反映した利益確保
- ③販売量増加による工場稼働率アップ
- ④投資効率の向上（コストダウン、在庫調整、業務効率化）
- ⑤開発テーマの早期実績化、インスパイアード・パートナーとの取り組み強化

連結 セグメント別売上高予想



セグメント 単位：百万円	2023年3月期（実績）				2024年3月期（予想）				前期比増減	
	上半期	下半期	通期	構成比（%）	上半期	下半期	通期	構成比（%）	金額	増減率（%）
界面活性剤	9,534	9,442	18,976	29	9,000	10,600	19,600	29	624	3
アメニティ材料	4,158	3,921	8,079	12	3,900	4,800	8,700	13	620	8
ウレタン材料	4,218	4,543	8,761	13	4,100	4,900	9,000	13	239	3
機能材料	11,518	11,056	22,574	35	10,000	13,700	23,700	35	1,125	5
電子デバイス材料	3,093	3,098	6,191	10	2,800	3,700	6,500	10	309	5
ライフサイエンス	242	255	497	1	200	300	500	1	2	0
合計	32,765	32,316	65,081	100	30,000	38,000	68,000	100	2,919	4

連結 セグメント別営業利益予想



セグメント 単位：百万円	2023年3月期（実績）				2024年3月期（予想）				前期比増減	
	上半期	下半期	通期	構成比（%）	上半期	下半期	通期	構成比（%）	金額	増減率（%）
界面活性剤	904	845	1,749	147	730	1,370	2,100	84	351	20
アメニティ材料	58	△ 59	△ 1	△ 0	0	300	300	12	302	-
ウレタン材料	△ 198	△ 49	△ 247	△ 21	△ 130	△ 70	△ 200	△ 8	48	△ 19
機能材料	248	33	281	24	150	550	700	28	419	149
電子デバイス材料	152	△ 13	139	12	50	250	300	12	161	116
ライフサイエンス	△ 448	△ 286	△ 734	△ 62	△ 400	△ 300	△ 700	△ 28	34	△ 5
合計	717	469	1,186	100	400	2,100	2,500	100	1,314	111

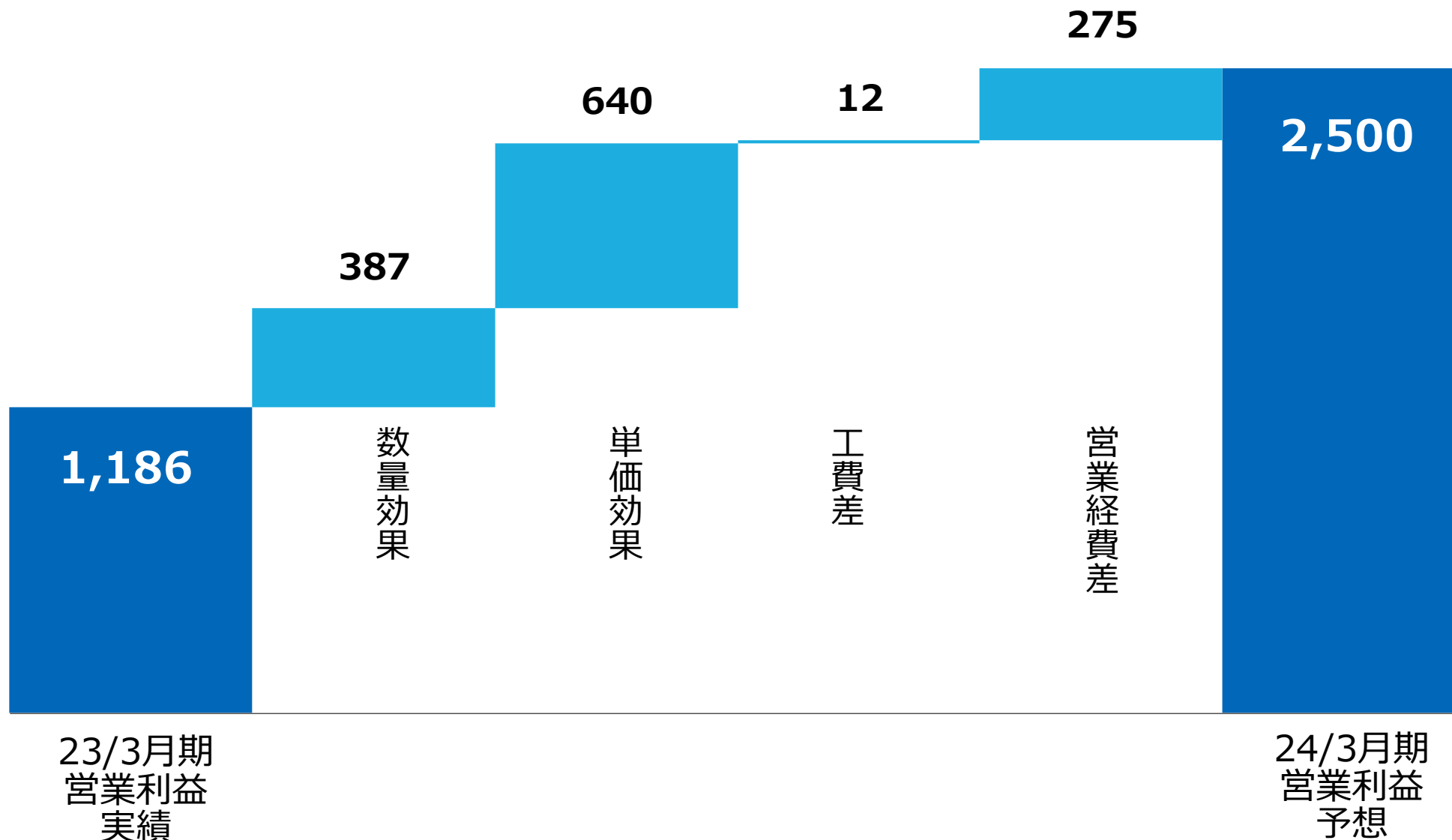
* 販売数量増
など

* 採算是正、値上
活動
など

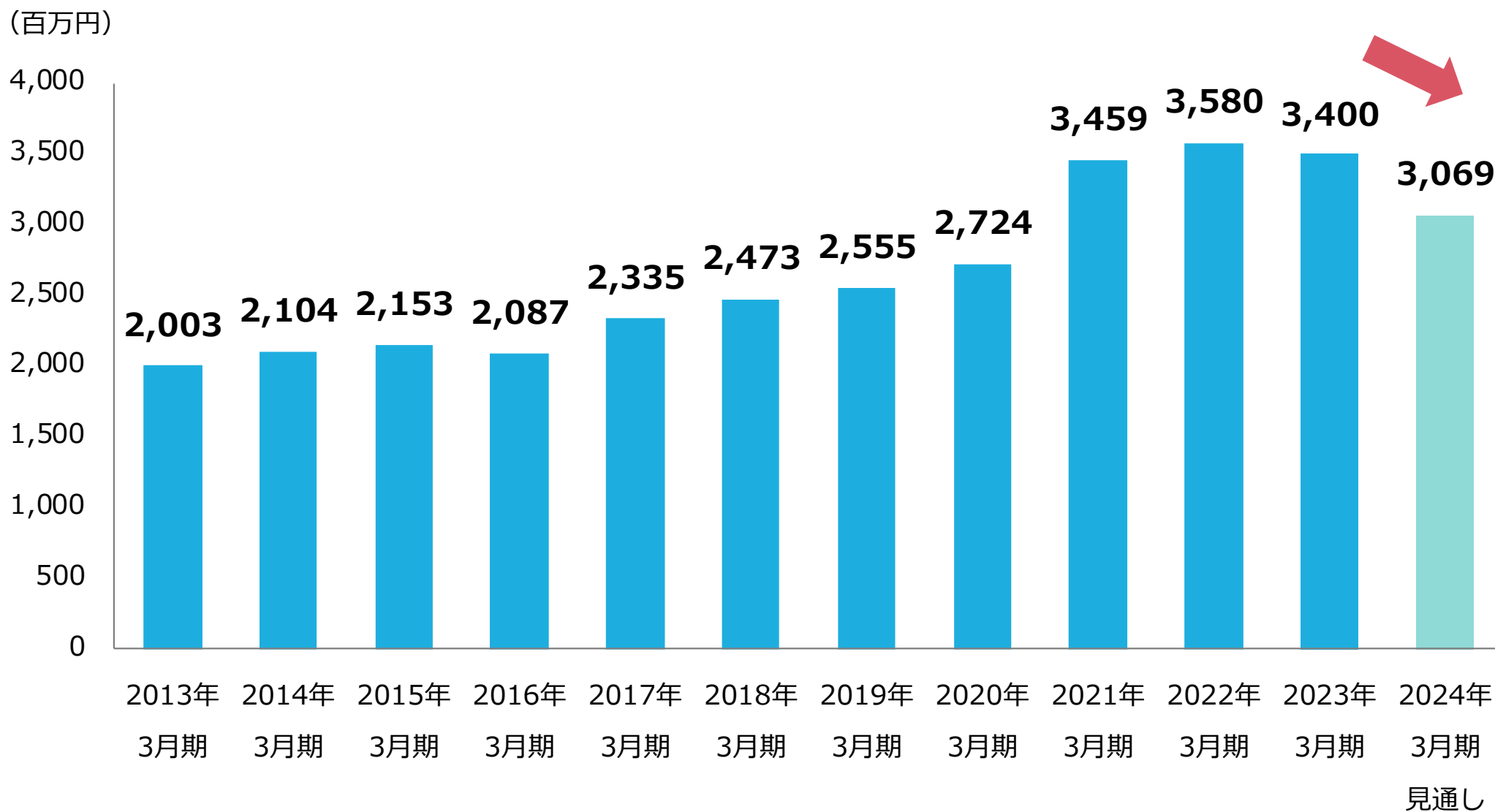
* 工費圧縮
など

* 営業経費削減
など

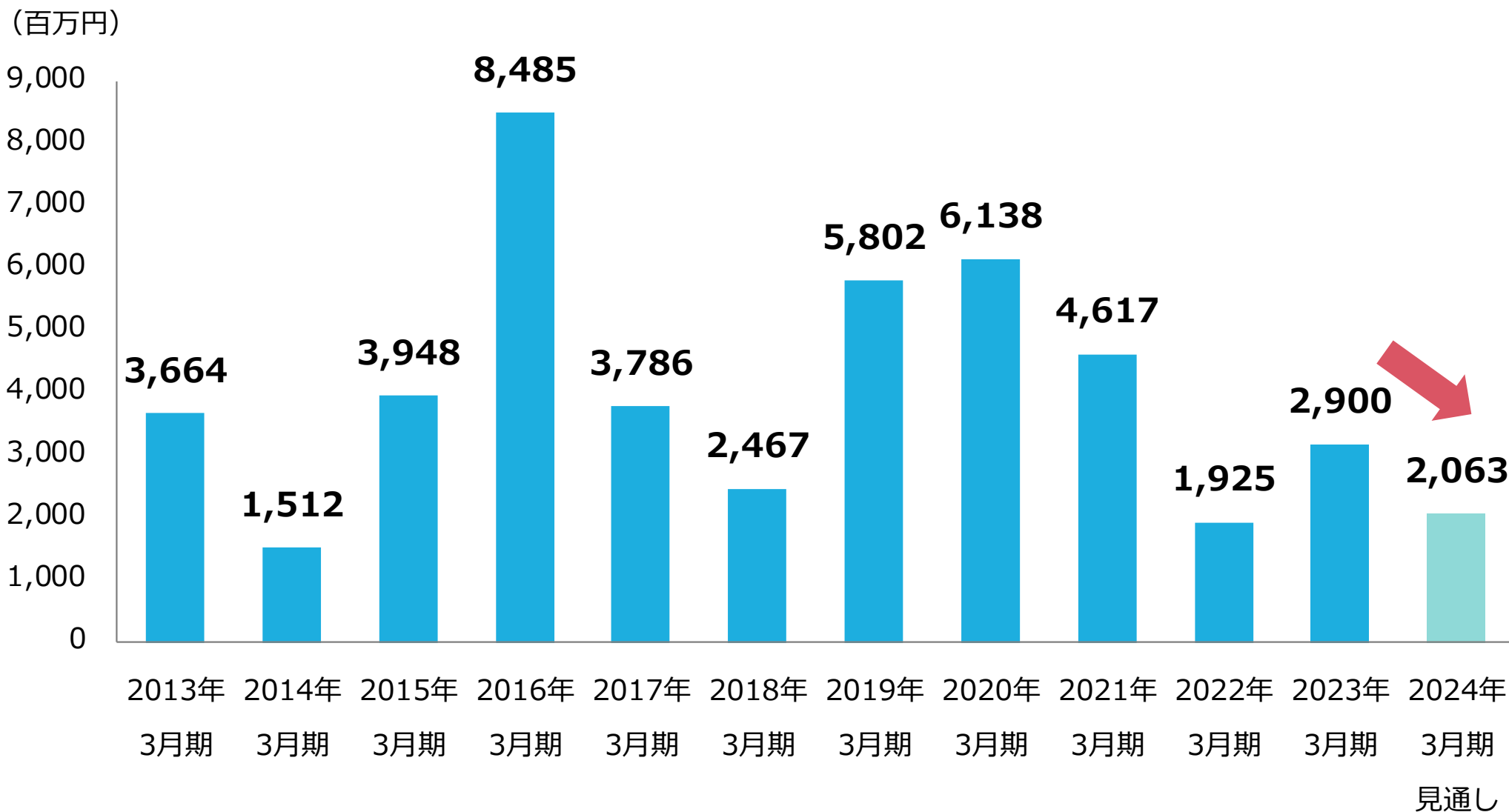
(百万円)



連結 減価償却費の推移



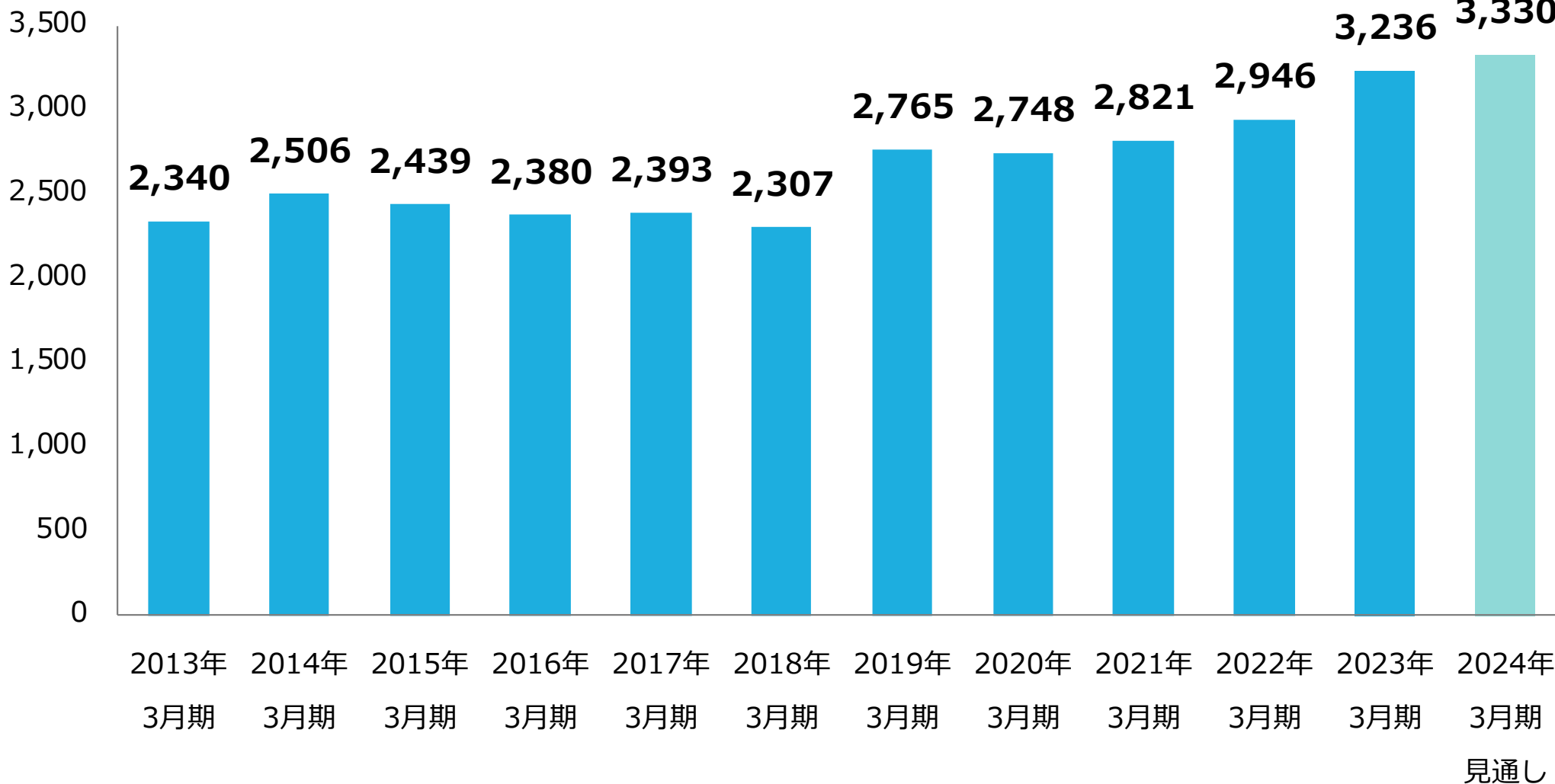
連結 設備投資額の推移



連結 研究開発費の推移



(百万円)



健康経営目標を掲げ、さまざまな取り組みを実施しています



DKS体操

午後3時、
一斉に取り組みを実施

運動不足解消・肩こり
改善のため継続中！

社員食堂での昼食



健康的な
メニュー

私の健康宣言

- ・〇〇kg減量します。
- ・週1回テニスします。

ウォーキングイベント



1日数万歩の
つわものも…

数々の取り組みを評価いただきました！



2023
健康経営銘柄

Health and Productivity

(4年連続)



2023
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500

(6年連続)



SPORTS
YELL
COMPANY
2023
スポーツエール
カンパニー認定
(4年連続)



DBJ健康格付
2022
DBJ健康経営（ヘル
スマネジメント）格
付（6年連続）最高
ランク取得

セルロースナノファイバー新シリーズを開発！

セルロースナノファイバー(CNF)「レオクリスタ」の新シリーズ「レオクリスタクロス」のサンプル提供を開始しました。

性能とコストのバランスに優れ、微粒子に対するバインダー性能が向上した製品です。

塗料・インク、セラミック、コーティング、包装材料分野への拡大が期待されます。



レオクリスタ®クロスの外観



認知機能分野で機能性表示食品の届出完了！

- ✓ 「ナトリード」含有カイコハナサナギタケ冬虫夏草
認知機能分野で機能性表示食品の届出完了しました！
→ **2023/2/8 消費者庁HPに公開（届出番号：H950）**
<https://www.fld.caa.go.jp/caaks/cssc02/?recordSeq=42212050910103>

※ナトリードには、中高年の方の認知機能の一部である視覚的な記憶力を維持するのに役立つ機能が報告されています。

※**冬虫夏草由来成分**を機能性関与成分とする**初めての機能性表示食品**です。

https://www.dks-web.co.jp/updata/n_pdf/20230216.pdf



2023年夏頃 新商品発売予定

業績予想・事業計画に関する注意事項



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。

それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。

実際の業績などは、今後のさまざまな条件、要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。

第一工業製薬株式会社

戦略統括部 広報 I R 部

TEL: 03-3275-0654 E-mail: d-ir@dks-web.co.jp